

令和6年度から 9 年度版『小学道徳 6 はばたこう明日へ』 年間指導計画・評価の視点表（案）

○本表では、5・6・10・11・2月に、それぞれ1時間のゆとりの時間を想定して作成しています。（「学習月」欄の「■」のところです。）
○ゆとりの時間では、学校の実情に応じて補充教材を活用したり、それにかえて自作教材や郷土資料などを活用したりすることを想定しています。

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
4月	道徳で学習すること 道徳ではこんな学び方をするよ 道徳の学習をもっと広げよう	適時	自分で考えたり、友達と話し合ったりすることとおして、道徳科の学習における学び方を理解するとともに、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めようとする意欲をもつ。		*友達との対話をとおして、自分自身を見つめ、自分の考えを意欲的に伝え合うことができているかどうかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *友達の発言を受容的に聞き、自分の考えとは違う意見を大切にしようとする態度で学習できているか。	—
4月③	1 負けずぎらいの心根をもって —— 藤井 聡太 —— 「自分の長所をのばす」 【A 個性の伸長】	1	将棋に取り組む藤井聡太さんの姿勢について話し合うこととおして、長所とそれを伸ばしていく大切に気づき、自分の特徴を知って長所を伸ばそうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 藤井聡太さんのすごいところについて考える。 ○藤井聡太さんのすごいところは、どんなところでしょう。 2. 『負けずぎらいの心根をもって』を読んで、長所とそれを伸ばしていくことの大切さについて考える。 [考えよう] ○藤井聡太さんは、連敗をしてしまったとき、どのようにして自分を変えていったのでしょうか。 ★藤井さんの将棋への姿勢から、どのようなことを学びましたか。 3. 長所とそれを伸ばしていくことの大切さについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○自分にはどのような長所がありますか。また、それをどのように伸ばしていこうと思いますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *長所とそれを伸ばしていくことの大切さに気づき、短所を改めながら長所を伸ばしていくことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *長所を知り、それを今後どのように伸ばしていくかについて、自分との関わりで考えることができるか。	—
	2 ブランコ乗りとピエロ 「広い心をもって」 【B 相互理解、寛容】	1	ピエロの気持ちの変化について話し合うこととおして、異なる意見をもつ相手に対して互いの立場や考えを尊重することの大切さに気づき、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重しようとする心情を育てる。	1. 寛容について自分の経験を振り返る。 ○自分とは違う考え方を受け入れることについて、考えを深めましょう。 2. 『ブランコ乗りとピエロ』を読んで、異なる意見をもつ相手に対して互いの立場や考えを尊重することの大切さについて考える。 [考えよう] ○サムの長い演技が終わり、大王アレキスがサーカス小屋から帰ったあと、舞台へ向かうピエロは、どのような気持ちだったでしょう。 ★ピエロの心から、サムを憎む気持ちが消えてしまったのは、どうしてでしょう。 3. 異なる意見をもつ相手に対して互いの立場や考えを尊重することについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○これまで、友達と意見が対立したとき、どのように解決してきましたか。振り返って話し合いましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 [つなげよう] ○自分が正しいと思う意見を相手が受け入れてくれないと感じたとき、どのように考え、行動しようと思いますか。また、それはどうしてですか。	【多面的・多角的に考える】 *異なる意見をもつ相手に対して互いの立場や考えを尊重することの大切さに気づき、広い心をもって接するにはどうすればいいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *異なる意見をもつ相手に対して互いに理解し合い、広い心で接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	—
	3 だまって借りてもいいのかな 「責任ある行動をする」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	他の人の物を黙って借りることについて話し合うこととおして、自律的に判断し、責任をもって行動しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 責任という言葉について考える。 ○責任という言葉から、どのようなことがイメージできるでしょう。 2. 『だまって借りてもいいのかな』を読んで、自律的に判断し、責任をもって行動することの大切さについて考える。 ○腫と瑠衣の役を演じてみましょう。 ○修の役を演じてみましょう。 3. 自律的に判断し、責任をもって行動することの大切さについて確かめる。 ★他の人の物を黙って借りることをどう思いますか。みんなで話し合ってみましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *他の人の物を黙って借りることについてどうすればいいかを自律的に判断し、責任をもって行動することの大切さに気づき、責任のある行動をとることについて、役割演技をとおして多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *何かを借りたいときに、責任のある行動をとることについて、自分との関わりで考えることができるか。	学級活動

学 習 月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
5 月 ③ ■	4 人生を変えるのは自分 —— 秦 由加子 —— 「夢の実現に向けて」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	つらいトレーニングに耐えながら、東京パラリンピックを目指す秦由加子選手の生き方について話し合うことをとおして、高い目標を立て、困難があってもくじけずに努力しようとする心情を育てる。	1. 夢や将来の目標について考える。 ○自分を高めることができる夢をもっていますか。 2. 『人生を変えるのは自分』を読んで、高い目標を立て、くじけずに努力しようとすることの大切さについて考える。 [考えよう] ○義足になった秦由加子さんがスポーツを再開した時、どのような思いだったのでしょうか。 ★どうして、秦さんはつらいトレーニングに耐えながら競技を続けているのでしょうか。秦さんを支えている思いについて、みんなで話し合しましょう。 3. 高い目標を立て、くじけずに努力しようとすることについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○秦さんの生き方で、自分も大切にしたいと思ったのはどのようなことですか。自分の考えをまとめましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊高い目標を立て、くじけずに努力しようとすることの大切さに気づき、自らの夢に向かって前向きに生きることのすばらしさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊夢や希望の実現に向けて目標を設定し、その達成を目指すことの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	体育、福祉教育
	5 応援団の旗 「集団の中で役割を果たす」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】	1	「ぼく」の気持ちや行動の変化について話し合うことをとおして、学校の中で果たす役割の大切さに気づき、みんなで協力し合ってよりよい学校をつくろうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 学校の中での役割について考える。 ○みなさんは学校の中でどのような役割を果たしていますか。 2. 『応援団の旗』を読んで、学校の中で果たす役割の大切さについて考える。 [考えよう] ○どうして「ぼく」は応援団に立候補したのでしょうか。 ★兄の話を聞いて、「ぼく」はどのようなことに気づいたのでしょうか。 3. 学校の中で果たす役割の大切さについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○6年生として、学校でどのような役割を果たしていきたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊自分にできることは何かを理解し、その役割をしっかりと果たすために必要なことについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊役割を自覚し、集団生活の充実のために責任を果たすことについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動、学校行事
6 月 ④ ■	ユニット:いじめをなくす					
	6 友達だからこそ 「友情を深める」 【B 友情、信頼】	1	友美さんと今日子さんの考え方の違いについて話し合うことをとおして、友達と互いに信頼し学び合って友情を深めることの大切さに気づき、よりよい人間関係を築こうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 本当の「友達」について考える。 ○本当の「友達」とは、どのような友達でしょう。 2. 『友達だからこそ』を読んで、友達と互いに信頼し学び合って友情を深めることの大切さについて考える。 [問題を見つけろ] ○友美さんは正直な行動をしただけなのに、どうして今日子さんは怒ったのでしょうか。 [解決方法を考える①] ○友美さんと今日子さんは、どうすればよかったのでしょうか。みんなで話し合しましょう。 [解決方法を考える②] ○友美さんや今日子さんにアドバイスをするとしたら、どのような言葉をかけますか。 [考えたことを生かす] ○よりよい友達関係をつくるために大切なのは、どのようなことですか。自分の考えをまとめましょう。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊友達と互いに信頼し学び合って友情を深めることの大切さに気づき、よりよい人間関係を築くことについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊仲のよい友達でも、まちがいはしっかり正しながら学び合ってよりよい人間関係を築くことについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動、学校行事
	7 ひきょうだよ 「正義の実現のために」 【C 公正、公平、社会正義】	1	たかひろさんの言葉に対して「ぼく」が感じたことについて話し合うことをとおして、いじめを傍観することのひきょうさに気づき、差別したり偏見をもったりせずに人間関係を築こうとする判断力を育てる。	1. いじめが起こる原因を考える。 ○どうしていじめが起こるのでしょうか。 2. 『ひきょうだよ』を読んで、差別したり偏見をもったりせずに人間関係を築くことについて考える。 [考えよう] ○ゆみさんが勇気を出して言った時、「ぼく」はどのようにすべきだったのでしょうか。 ★たかひろさんの言葉に対して、「ぼく」はどのように感じたでしょう。みんなで考えましょう。 3. 差別したり偏見をもったりせずに人間関係を築くことについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○いじめをなくすために、自分にできることはどのようなことでしょうか。自分の考えをまとめて発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊いじめを傍観するひきょうさに気づき、誰に対しても公正・公平な態度で接することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊誰に対しても公正・公平な態度で接して正義の実現に努めることについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会
	〈コラム〉 広い海へ出てみよう	—	『友達だからこそ』や『ひきょうだよ』で学習したことを踏まえて、友達と互いに信頼し学び合って友情を深めることの大切さに気づかせ、差別したり偏見をもったりせずに人間関係を築くことについて考えさせる。			—

学 習 月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
7 月 ②	8 父の言葉 「相手を思いやる」 【B 親切、思いやり】	1	父の言葉を思い出して、今「私」が気がついたことについて話し合うことをとおして、思いやりをもって接することの大切さに気づき、相手の立場に立って親切にしようとする心情を育てる。	1. 思いやりのある行動について考える。 ○思いやりのある行動とは、どのような行動のことをいうのでしょうか。 2. 『父の言葉』を読んで、思いやりをもって接することの大切さについて考える。 [考えよう] ○「私」と父との考え方の違いはどこにあるのでしょうか。みんなで話し合いましょう。 ★父の言葉を思い出して、今「私」が気がついたことはどのようなことでしょうか。 [やってみよう] ○「私」が赤い松葉づえをついた女の子に声をかけるとしたら、どのように話すとよいと思いますか。それぞれの役になって演じてみましょう。 3. 思いやりをもって接することの大切さについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○本当の「思いやり」とは何か、自分の考えをまとめましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊思いやりをもって接することの大切さに気づき、他人に対する親切で思いやりのある接し方について、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊他人に対し親切で思いやりをもって接することの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	福祉教育
	9 米百俵 「国や郷土を愛する心」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	地域の未来を考えてあえて苦しい道を進もうとした虎三郎の思いについて話し合うことをとおして、先人の努力を知り、わが国や郷土の伝統と文化を尊重し、国や郷土を大切にしようとする心情を育てる。	1. 地域にある誇れるものについて考える。 ○みなさんの住む地域には、どのような素敵なものがありますか。 2. 『米百俵』を読んで、国や郷土を大切にしようとする心について考える。 [考えよう] ○虎三郎と三左衛門の考え方には、どのような違いがあるでしょう。 ★虎三郎は、どのような思いで、送られた百俵の米を売って学校を建てることを話したのでしょうか。 3. 国や郷土を大切にしようとする心について、自分のこととして考える。 [深めよう] ○日本や自分の住む地域に伝えられてきた文化には、どのようなものがありますか。話し合いましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊わが国や郷土の伝統と文化を尊重することの大切さに気づき、わが国や郷土の発展に尽くした人物の生き方から、国や郷土を思う心のすばらしさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊わが国や郷土の一員であることを自覚し、わが国や郷土を発展させていこうとすることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語、伝統文化教育
	ユニット:情報と向き合う					
	10 個人の権利って？ 「権利を守る大切さ」 【C 規則の尊重】	1	法やきまりの意義について話し合うことをとおして、すすんでそれらを守り、自他の権利を大切にしながら情報と関わろうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 誰もが幸せに生きるために大切な権利について考える。 ○誰もが幸せに生きるために大切な権利とはなんでしょう。 2. 『個人の権利って？』を読んで、自他の権利を大切にしながら情報と関わるることについて考える。 [考えよう] ○お兄ちゃんと「ぼく」の考え方には、どのような違いがあるでしょう。 ★個人の権利を守ることに対して、どのように考えますか。 3. 自他の権利を大切にしながら情報と関わるることについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○自分が情報を発信しようとするときには、どのようなことに気をつけたいと思いますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊法やきまりの意義について理解を深め、自他の権利を大切にすることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊これまでの行動を振り返り、法やきまりを守ることを大切にし、自他の権利を大切にしながら情報と関わるることについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、法教育、情報モラル教育
9 月 ③	〈コラム〉 インターネットとプライバシー	—	『個人の権利って？』で学習したことを踏まえて、インターネットで情報をやりとりする際、自他の権利を大切にしながら情報と関わるることについて理解させる。			社会、法教育
	11 真琴と勇介 「友達と助け合って」 【B 友情、信頼】	1	真琴と勇介の交流について考えることをとおして、異性の間であっても信頼し、学び合うことの大切さについて考えを深め、よりよい人間関係を築こうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 友達と協力して取り組んでいることについて考える。 ○今、友達と協力して取り組んでいることはありますか。 2. 『真琴と勇介』を読んで、互いに信頼し学び合って友情を深めることの大切さについて考える。 [考えよう] ○勇介と真琴は、どのような気持ちで算数やバスケットボールを教え合ったのでしょうか。 ★勇介がシュートを決めた時、二人はどのような気持ちでサインを交わしたでしょう。 3. 互いに信頼し学び合って友情を深めることの大切さについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○友情を深めるために、二人の友達関係から学ぶことができるのはどのようなことですか。また、そのような経験はありますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊異性間であっても、互いに信頼し学び合うことによって友情・信頼を深めることの大切さに気づき、よりよい人間関係を築くことについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊異性間であっても、友達と互いに信頼し学び合って友情を深め、よりよい人間関係を築こうとすることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	算数、体育

学 習 月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
10 月 ④ ■	12 雨上がりの朝に 「家族の一員として」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	「ぼく」が家族のことを思う心について話し合うことをとおして、家族の中での自分の立場や役割を自覚し、感謝の思いをこめて、家族や家庭生活を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 家族を誇らしく感じるときについて考える。 ○家族を誇らしく感じるのは、どんなときでしょう。 2. 『雨上がりの朝に』を読んで、家族のために役割を果たそうとすることの大切さについて考える。 [考えよう] ○どうして、「ぼく」は「胸がいっぱい」になったのでしょうか。 ★翔のおじさんの話を聞いて、「ぼく」はどのような気持ちになったでしょう。 3. 家族のために役割を果たそうとすることの大切さについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○家族が助け合っていくために、自分にはどのようなことができますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊家族の中での自分の立場や役割を自覚し、感謝の思いをこめて、家族の幸せのためにすすんで役に立つことについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊家族の幸せを求めて、家族や家庭生活を大切にしようすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	体育
	13 山中伸弥先生の快挙 「探究心をもって」 【A 真理の探究】	1	山中伸弥先生が研究をなし遂げることができた理由について話し合うことをとおして、物事を探究するために大切な考え方に気づき、真理を探究しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 研究をなし遂げた人物について考える。 ○ノーベル賞を受賞するほどの研究は、どのような気持ちをもって行っているのでしょうか。 2. 『山中伸弥先生の快挙』を読んで、物事を探究するために大切な考え方について考える。 [考えよう] ○先輩の医師たちから邪魔者扱いをされていた山中伸弥先生は、どのような気持ちだったでしょう。 ★山中先生がiPS細胞を開発し、ノーベル賞を受賞することができたのは、山中先生がどのような考えをもっていたからでしょう。 3. 物事を探究するために大切な考え方について、自分のこととして考える。 [深めよう] ○真理を探究するということについて、山中先生の生き方からどのようなことを学びましたか。自分の考えをまとめてみんなで話し合いましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊物事を探究するために大切な考え方に気づき、真理を探究し続けることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊物事を探究する心を持ち続けることの意義を理解し、真理を探究する大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	理科
	ユニット：自然を大切にする					
	14 青い海を取りもどせ 「すすんで社会の役に立つ」 【C 勤労、公共の精神】	1	大船渡の海のがれき撤去作業を行う佐藤寛志さんの思いについて話し合うことをとおして、働くことの大切さに気づき、すすんで公共のために役に立とうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 社会の役に立つ仕事について考える。 ○社会の役に立つ仕事にはどのようなものがあるでしょう。 2. 『青い海を取りもどせ』を読んで、すすんで社会の役に立つことについて考える。 [考えよう] ○佐藤寛志さんはどのような思いで大船渡のがれき撤去作業を始めたのでしょうか。 ★たくさんの困難があっても佐藤さんたちががれき撤去作業を続けたのは、佐藤さんたちにどのような考えがあったからでしょう。 3. すすんで社会の役に立つことについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○「働く」ということは、どのような思いに支えられているのでしょうか。佐藤さんたちの活動から学んだことをもとに自分の考えをまとめ、みんなで話し合いましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊働くことの意義に気づき、すすんで公共のために役立とうとすることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊勤労、公共の精神の意義について理解し、公共のために役に立とうとすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、総合的な学習、ボランティア活動
	15 「ちよっと」の可能性 「自然環境を守るためにできること」 【D 自然愛護】	1	プラスチックごみの問題について話し合うことをとおして、自然環境を守っていくことの大切さに気づき、自然環境を保護していこうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 自然環境について考える。 ○自然環境について、考えたことはありますか。 2. 『「ちよっと」の可能性』を読んで、自然環境を守っていくことの大切さについて考える。 [考えよう] ○この文章に出てくる「ちよっとぐらい」と「ちよっとでも」の意味を比べて、その違いを考えましょう。 ★この文章を読んで、気づいたことや考えたこと、また、疑問に思ったことはどのようなことですか。 3. 自然環境を守っていくことの大切さについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○翔太がとった行動を参考にして、自分にもできる行動を考えましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊自然環境を守ることの大切さを理解し、自然環境保全に向けて自分たちにできることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊人間の活動と自然との関係を考え、自然環境保全に取り組むことの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、理科、自然環境保全教育
	〈コラム〉 ごみ問題の解決に向けて ——3Rから4Rへの転換——	—	『青い海を取りもどせ』や『「ちよっと」の可能性』で学習したことを踏まえて、すすんで公共のために役に立とうとしたり、自然環境を保護していこうとすることについて、関心をもたせる。			社会、自然環境保全教育

学 習 月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	16 手品師 「誠実に生きる」 【A 正直、誠実】	1	手品師が男の子との約束を果たそうとした思いについて話し合うことをとおして、自分の良心に従って生きることの大切さに気づき、誠実に明るいいで生きようとする心情を育てる。	1. 誠実について考える。 ○「誠実」とはどういうことでしょう。 2. 『手品師』を読んで、自分の良心に従って生きることの大切さについて考える。 [考えよう] ○友人からステージへの出演の電話を受けた時、手品師はどのようなことを考えたでしょう。 ★手品師の行動について、どのように思いますか。みんなで話し合いましょう。 3. 自分の良心に従って生きることの大切さについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○誠実に生きるとは、どのようなことでしょう。自分の考えをまとめて発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊どんなときでも自分の良心に従って生きることの大切さに気づき、誠実に生きることについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 ＊どんなときでも誠実に生きていくことの大切さを理解し、明るく前向きな気持ちで生活していくことについて、自分との関わりで考えることができるか。	—
11 月 ④ ■	17 協力するってどういうこと？ 「みんな協力し合う」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】	1	希実子と和也のやりとりを体験的に学ぶことをとおして、クラスの中で果たす役割の大切さに気づき、みんな協力し合ってよりよい学校をつくろうとする実践意欲と態度を育てる。	1. クラスで大切にしている事柄について考える。 ○みなさんのクラスで大切にしていることはなんですか。 2. 『協力するってどういうこと？』を読んで、クラスで協力し合うために大切なことについて考える。 ○希実子と和也の役を演じてみましょう。 ○希実子と和也の役を演じてみましょう。 3. クラスで協力し合うために大切なことについて確かめる。 ★みんな協力し合うためには、どのようなことに気をつける必要がありますか。みんなで話し合ってみましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊自分の役割を理解し、それぞれが協力し合って行動することの大切さについて、役割演技をとおして多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 ＊自分の役割を自覚し、集団生活の充実のためにそれぞれが責任を果たすことについて、自分との関わりで考えることができるか。	学級活動
	〈コラム〉 ◆自分も相手も大切にしたい気持ちの伝え方 ——アサーションのすすめ——		『協力するってどういうこと？』で学習したことを踏まえて、お互いが心地よいと感じる人間関係を築くために、どのように気持ちを伝えるかについて理解させる。			—
	18 ○○しながら 「行動を見直して生活を改善する」 【A 節度、節制】	1	登場人物のスマートフォンの使い方について考えることをとおして、自分自身の生活態度を見直し、節度ある生活を過ごそうとする実践態度と態度を育てる。	1. 複数のことを同時に行うことを考える。 ○複数のことを同時に行って、失敗したことはありませんか。 2. 『○○しながら』を読んで、節度ある生活をするための大切さについて考える。 [問題を見つける] ○三つのできごとでは、それぞれ何が問題になっていますか。 [解決方法を考える①] ○三つのできごとの登場人物の行動について、どのように思いますか。 [解決方法を考える②] ○三つのできごとを比べると、どのような違いが見られますか。共通点、異なる点、問題の重さについて話し合いましょう。 [考えたことを生かす] ○三つのできごとの問題について考えたことを、今後の生活にどのように生かしていきたいですか。自分の生活態度と比べながら見つめ直しましょう。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊節度をもった行動の大切さに気づき、自分の行動が周りの人にも影響が及ぶことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 ＊節度をもって行動することの大切さを理解し、すすんで自分の生活を見直すとともに、改善すべき点について、自分との関わりで考えることができるか。	法教育
	19 礼儀作法と茶道 「相手への真心をもって」 【B 礼儀】	1	茶道が礼儀作法を大切にしている理由について話し合うことをとおして、礼儀作法にこめられた相手を大切に思う気持ちに気づき、真心をもって人と接しようとする実践意欲を育てる。	1. 礼儀作法のイメージを考える。 ○礼儀作法と聞いて、どのようなことをイメージしますか。 2. 『礼儀作法と茶道』を読んで、礼儀作法にこめられた相手を大切に思う気持ちについて考える。 [考えよう] ○茶わんを下げる時、たかゆきさんがすがすがしい気持ちになったのはどうしてでしょう。 ★茶道が礼儀作法を大切にしているのは、どうしてでしょう。みんなで話し合いましょう。 3. 礼儀作法にこめられた相手を大切に思う気持ちについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○挨拶以外で気をつけたい礼儀作法にはどのようなものがあるか、考えましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊礼儀作法の形を重んじる理由に気づき、相手の立場を尊重するという礼儀作法の意義について、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 ＊日常生活での礼儀作法の、時と場に応じた接し方の大切さを理解し、真心をもって人と接することについて、自分との関わりで考えることができるか。	学校行事
	〈コラム〉 ◆おもてなしの心		『礼儀作法と茶道』で学習したことを踏まえて、千利休が広めた「おもてなし」の心を知り、「おもてなし」や「一期一会」について考えさせる。			—

学 習 月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
12 月 ③	ユニット：人と人が認め合う社会					
	20 みんなが幸せに暮らせる社会へ 「差別のない社会に」 【C 公正、公平、社会正義】	1	差別が存在している実態について話し合うことをとおして、互いの人権を認め合うことの大切さに気づき、みんなが幸せに暮らせる社会を築いていこうとする判断力を育てる。	1. みんなが幸せな社会とはどのような社会なのか考える。 ○「みんなが幸せ」とは、どのような社会でしょう。 2. 『みんなが幸せに暮らせる社会へ』を読んで、人と人が認め合うことの大切さについて考える。 〔考えよう〕 ○人にさまざまな違いがあることについて、どのように思いますか。 ★人権の大切さが訴えられているのに、それでもいまだに差別が存在しているのはどうしてなのでしょう。 3. 人と人が認め合うことの大切さについて、自分のこととして考える。 〔深めよう〕 ○差別をなくし、みんなが幸せに暮らせる社会にするためには、どのような考え方が大切だと思いますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊さまざまな差別の実態に気づき、互いの人権を認め合うことの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊互いの人権を認め合うことの大切さを理解し、みんなが幸せに暮らせる社会を築いていこうとすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、人権教育
	〈コラム〉 「世界人権宣言」が示すもの	—	『みんなが幸せに暮らせる社会へ』で学習したことを踏まえて、「世界人権宣言」が出された意義や背景に気づかせ、互いの人権を認め合うことの大切さについて考えさせる。			—
	21 六千人の命のビザ ——杉原 千畝—— 「気高い心をもって」 【D よりよく生きる喜び】	1	杉原千畝がユダヤ人たちにビザを出す決断をした時の思いについて話し合うことをとおして、人間の強さや気高さに気づき、よりよく生きようとする心情を育てる。	1. 人のもつ強さや気高さについて考える。 ○人のもつ強さや気高さについて、考えましょう。 2. 『六千人の命のビザ』を読んで、強さや気高さをもつことの大切さについて考える。 〔考えよう〕 ○ユダヤ人たちの願いを聞いた時、杉原千畝はどのような思いだったでしょう。 ★千畝は、どうして、ユダヤ人たちにビザを出す決断をしたのでしょうか。千畝の決断を支えた思いについて、みんなで話し合いましょう。 3. 強さや気高さをもつことの大切さについて、自分のこととして考える。 〔深めよう〕 ○千畝の生き方の中で、自分がいちばん大切にしたいと思ったのはどのようなことですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 〔つなげよう〕 ○難しい決断をしなくてはいけないとき、自分ならどうしますか。	【多面的・多角的に考える】 ＊困難な状況でも強さや気高さをもつことの大切さに気づき、よりよく生きようとするについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊人間の強さや気高さを理解し、よりよく生きようとするについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会
	22 ひたすらに、自分の心に従って ——棟方 志功—— 「感謝の気持ちをもって」 【B 感謝】	1	周りの人への感謝の思いを胸に、自分の道をひたすらに進んだ棟方志功の生き方を支えた思いについて話し合うことをとおして、日々の生活が、家族や多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝するとともに、周りの人の思いに応えようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 「感謝」について考える。 ○みなさんは、どのような人に支えられていますか。 2. 『ひたすらに、自分の心に従って』を読んで、志功の生き方を支えた思いについて考える。 〔考えよう〕 ○両親の墓の前に立った時、棟方志功はどのような思いだったでしょう。 ★志功が、芸術家として自分の道をひたすらに進むことができたのはどうしてでしょう。志功の生き方を支えた思いについて考えましょう。 3. 「誰かに支えられている」と思うことについて、自分のこととして考える。 〔深めよう〕 ○これまで、「誰かに支えられている」と思ったことはありますか。それは、どのようなときですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 〔つなげよう〕 ○志功の生き方から学んだことをもとに、自分を支えてくれている人への思いをまとめてみましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊日々の生活が、家族や多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、周りの人の思いについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊自分を支えてくれる人への感謝を表すために、自分なりの具体的な目標をもち、実際の生活で周りの人の思いに応えようとするについて、自分との関わりで考えることができているか。	図画工作

学 習 月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
1 月 ③	23 うばわれた自由 「本当の『自由』とは」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	ジェラル王子に必要なだった考え方について話し合うことをとおして、自由と自分勝手の違いについての考えを深め、自律的で責任のある行動をすすんでしようとする判断力を育てる。	1. 「自由だ」と感じるときについて考える。 ○「自由だ」と感じるのはどのようなときでしょう。 2. 『うばわれた自由』を読んで、自由と自分勝手の違いについて考える。 [考えよう] ○ガリユーとジェラル王子の「自由」についての考え方は、どのようなところが違うのでしょうか。 ★ジェラル王子には、どのような考え方が必要だったのでしょうか。 3. 自由と自分勝手の違いについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○「自由」とは、どのようなものだと思いますか。考えて発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊自由と自分勝手の違いに気づき、自律的で責任のある行動について、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊自由と自分勝手の違いを理解し、すすんで自律的で責任のある行動をしようとするについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語、法教育
	24 あかはなそえじ 「かけがえのない命」 【D 生命の尊さ】	1	副島先生と子どもたちとの関わりをとおして、生を全うする大切さや命の継続性について考え、命を大切にしようとする心情を育てる。	1. 命について考える。 ○「命」と聞いて、どのようなことを考えますか。 2. 『あかはなそえじ』を読んで、生を全うする大切さについて考える。 [考えよう] ○副島賢和先生が、女の子が亡くなる前の日まで一緒に勉強しようとしたのはどうしてでしょう。 ★副島先生は、男の子との約束をどのような思いで守ろうとしているのでしょうか。 3. 生を全うする大切さについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○命について、副島先生と二人の子どもたちとの姿をとおして考えたことをまとめましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊生を全うする大切さについて考えを深め、かけがえのない命を大切にすることの意義について、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊生命はさまざまな人々とのつながりの中で支えられ、継続していることを理解し、生命を尊重しようとするについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
	〈コラム〉 ◆院内学級とは ◆クラウンの役割		『あかはなそえじ』で学習したことを踏まえて、院内学級やクラウンについて理解を深め、さまざまな人々とのつながりの中で支えられ、継続している生命について関心を深める。			—
	25 地球、その大いなる存在 「感動する美しさ」 【D 感動、畏敬の念】	1	宇宙の中での地球の存在について話し合うことをとおして、美しいものや気高いものに感動する心に気づき、感動したり、畏敬の念をもったりすることを大切にしようとする心情を育てる。	1. 地球に生きていることについて考える。 ○「地球に生きている」というあたりまえのことを疑問に思ったことはありますか。 2. 『地球、その大いなる存在』を読んで、宇宙の中での地球の存在について考える。 [考えよう] ○この文章を読んで、「奇跡の星」と呼ばれる地球について、どのように感じましたか。 ★宇宙の中での地球の存在について、どのようなことに心を動かされましたか。 3. 宇宙の中での地球の存在などについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○自然のはたらきやその存在について、感動したことはありますか。その時に感じたことなどを発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊美しいものや気高いものに感動する心に気づき、大いなるものに畏敬の念をもつことの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊美しいものや崇高なものに感動する心を理解し、人間の力を超えたものに対する畏敬の念について、自分との関わりで考えることができているか。	理科
2 月 ④ ■	26 究極の理想「平和」を求めて ——新渡戸 稲造—— 「世界の平和を願って」 【C 国際理解、国際親善】	1	国際平和のために努力した新渡戸稲造の生き方について話し合うことをとおして、国を思う心をもって世界で活躍する姿に共感するとともに、日本の文化や伝統に誇りをもって伝えようとする心情を育てる。	1. 他国の人々とふれ合ったり、交流したりした経験について考える。 ○他国の人々とふれ合ったり、交流したりした経験はありますか。 2. 『究極の理想「平和」を求めて』を読んで、新渡戸稲造の生き方を支えた思いについて考える。 [考えよう] ○新渡戸稲造が『武士道』を書いたのは、どのような思いがあったからでしょう。 ★日本でもアメリカでも敵だと言われながら、稲造が世界に対して日本の立場を訴え続けたのはなぜでしょう。稲造の生き方を支えた思いについて考えましょう。 3. 稲造の生き方を支えた思いについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○稲造の生き方で、「大切だ」と感じたり、「自分もこうありたい」と思ったりしたことを、みんなで話し合いましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努めることの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊国際理解や国際親善のために、国を思う心をもって世界で活躍することについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、国際理解教育

学 習 月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	27 その思いを受けついで 「命のつながり」 【D 生命の尊さ】	1	じいちゃんがのし袋を用意した理由について話し合うことをとおして、さまざまな人々とのつながりの中で命が支えられていることへの考えを深め、限りある命を大切にしようとする心情を育てる。	1. 命のつながりについて考える。 ○「命のつながり」と聞いて、どのようなことを想像したり、考えたりしますか。 2. 『その思いを受けついで』を読んで、つながりの中で支えられている命の大切さについて考える。 [考えよう] ○「ぼく」はどのような思いで、3か月間、病院のじいちゃんのところに行ったのでしょうか。 ★じいちゃんはどうして、のし袋を用意していたのでしょうか。みんなで話し合いましょう。 3. つながりの中で支えられている命の大切さについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○「命のつながり」について、考えたことをまとめましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊命はさまざまな人々とつながり合っていることに気づき、限りある命を大切にすることについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 ＊生命はかけがえのない尊いものであることを理解し、家族や仲間とのつながりの中で支えられている生命を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができるか。	—

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
3月②	ユニット：感謝の気持ちをもつ					
	28 両親からの手紙 「大切な家族への思い」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	家族の自分に対する思いや願いを話し合う活動とおして、家族の深い愛情を改めて理解し、家族の一員としてすすんで家族の役に立とうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 家族の存在について考える。 ○みなさんにとって、家族はどのような存在ですか。 2. 『両親からの手紙』を読んで、家族の愛情を理解し、家族の役に立とうとすることについて考える。 【考えよう】 ○誕生日の一週間前の夕食の時までは、楓は、どのような気持ちでいたのでしょうか。 ★両親からの手紙を読んで、楓はどのように感じたのでしょうか。 3. 家族の愛情を理解し、家族の役に立とうとすることについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○この話を読んで、自分の家族について、どのようなことを考えましたか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊自分に対する家族の思いに気づき、家族の一員としてすすんで家族の役に立とうとすることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊家族の深い愛情を改めて理解し、家族のために役に立とうとすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
	29 卒業に向けて 「支えてくれた人たちへの感謝」 【B 感謝】	1	自分たちの学校生活を支えてくれた人たちへの思いや、「ありがとう」の詩の中で心に響いたことについて話し合うこととおして、日々の生活が家族や多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに気づき、支えてくれている人たちに感謝するとともに、その思いに応えようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 卒業を前に、自分たちができることについて考える。 ○卒業を前に、自分たちができることについて考えてみましょう。 2. 『卒業に向けて』を読んで、支えてくれた人たちへの感謝の気持ちをもつことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○自分たちの学校生活を支えてくれた人たちには、どのような人がいますか。 ★詩「ありがとう」を読んで、どのようなことを思いましたか。また、特に心に響いたのはどこですか。発表しましょう。 3. 支えてくれた人たちへの感謝の気持ちをもつことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○卒業に向けて、お世話になった人たちへの感謝の気持ちをどのように表しますか。「学校で」と「学校以外で」の場合に分けて、考えましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊日々の生活が家族や多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに気づき、支えてくれている人たちに感謝することについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊日々の生活が家族や多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることを理解し、支えてくれている人たちに感謝するとともに、その思いに応えようとすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	学校行事、社会参画教育
適時	〈コラム〉 伝えられていない「ありがとう」の気持ち	—	『両親からの手紙』、『卒業に向けて』で学習したことを踏まえて、日々の生活が家族や多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに気づかせ、感謝の気持ちを伝えることの大切さについて理解させる。			—
	30 そこにぼくはいた 「たがいに信頼し合って」 【B 友情、信頼】	1	「ぼく」がああちゃんに対して抱いている気持ちの変化について考えることとおして、友達と互いに信頼し合うことが本当の「友情」につながることに気づき、よりよい人間関係を築いていこうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 自分の友達について考える。 ○みなさんには、どのような友達がいますか。 2. 『そこにぼくはいた』を読んで、友達と互いに信頼し合うことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○斜面で手を差し出した時と、田んぼで手を差し出した時では、何が違ったのでしょうか。 ★「ぼく」とああちゃんは、どうして友達になれたのでしょうか。 3. 友達と互いに信頼し合うことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○友達としてつき合っていくときに、大切なことはどのようなことですか。考えて発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊友達と互いに信頼し合うことが本当の「友情」につながることに気づき、よりよい人間関係を築いていこうとすることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊友達と互いに信頼し合うことの大切さを理解し、友情を深め、よりよい人間関係を築いていこうとすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語、福祉教育
適時	31 世の中のためになることをしたい ——石橋 正二郎—— 「強い意志で努力を続ける」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	石橋正二郎がなぜタイヤ作りに挑戦し続けることができたのか話し合うこととおして、困難があってもくじけずに努力するために何が大切かについての考えを深め、夢や希望をもちながら高い目標に向けて努力しようとする心情を育てる。	1. 努力が続けられる理由について考える。 ○努力が続けることは大変なことなのに、なぜ努力が続けられるのでしょうか。 2. 『世の中のためになることをしたい』を読んで、困難があってもくじけずに努力することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○どうして、石橋正二郎は、周りの反対を押しきってまで、国産タイヤの開発に挑戦し続けたのでしょうか。 ★正二郎がずっと努力が続けられたのは、どうしてでしょう。 3. 困難があっても挫けずに努力することの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○正二郎の「世の中のために努力を続ける」という考え方や姿勢について、どのように思いますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊困難があってもくじけずに努力することの大切さに気づき、夢や希望をもちながら高い目標に向けて努力し続けることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊困難があってもくじけずに努力することの大切さを理解し、夢や希望をもちながら高い目標に向けて努力しようとすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	—

学 習 月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
適 時	32 北海道の名づけ親 ——松浦 武四郎—— 「伝統や文化をつなぐ」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	松浦武四郎が「北海道」の名前にこめた思いについて話し合うことをとおして、郷土の文化を尊重することの大切さについて考え、わが国や郷土の伝統を大切にしようとする心情を育てる。	1. 北海道について考える。 ○北海道について、どのようなことを知っていますか。 2. 『北海道の名づけ親』を読んで、郷土の文化を尊重することの大切さについて考える。 [考えよう] ○蝦夷地の調査をする時、松浦武四郎がアイヌの言葉を学び、アイヌの人々と暮らしをともにしたのはどうしてでしょう。 ★武四郎が「北海道」の名前にこめた思いは、どのようなものだったのでしょうか。 3. 郷土の文化を尊重することの大切さについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○どうして、地域に残る伝統や文化を受け継ぎ、大切にしていける必要があるのか、考えて話し合しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊わが国や郷土の伝統と文化を尊重することの大切さや先人の努力に気づき、わが国や郷土の伝統と文化を愛する心をもつことについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊わが国や郷土の伝統と文化の大切さや先人の努力を引き継ぐことの意義を理解し、わが国や郷土の伝統と文化を愛する心をもつことについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、伝統文化教育
	〈コラム〉 ◆アイヌの心のよりどころ		『北海道の名づけ親』で学習したことを踏まえて、わが国や郷土の伝統と文化を互いに尊重しながら、つながっていくことについて理解させる。			社会
適 時	33 ベトナムの人に安全な水を 「他国の人たちのために」 【C 国際理解、国際親善】	1	ベトナムの水道から安全な水が出るようにするための横浜市水道局の取り組みについて話し合うことをとおして、国際交流では何が本当に相手の国のためになるか考えることが大切であることを理解し、すすんで国際親善に努めようとする態度を育てる。	1. 日本と世界の国々とのつながりを考える。 ○世界の国々のために、日本が行っていることを知っていますか。 2. 『ベトナムの人に安全な水を』を読んで、相手の国の立場に立った国際交流の大切さについて考える。 [考えよう] ○水道はあるのに飲める水が出てこないことについて、どのように思いますか。 ★横浜市水道局の人たちが、運営マニュアルをフエ市の人たち自身で作るように提案したのはどうしてなのか考えましょう。 3. 相手の国の立場に立った国際交流の大切さについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○世界の国々と助け合い、国際親善を進めていくために、みなさんができることにはどのようなことがあるでしょう。自分の考えをまとめて発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊相手の国の立場に立って国際交流を行うことの大切さに気づき、どのように他国の人々と関わっていくかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊相手の国の立場に立って国際交流を行うことの大切さを理解し、すすんで国際親善に努めようとするについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、国際理解教育
	〈コラム〉 ◆世界の水不足の解消に向けて		『ベトナムの人に安全な水を』で学習したことを踏まえて、日本の技術を生かしたさまざまな国際協力に気づき、国際親善に努めようとするについて、関心をもたせる。			社会
適 時	34 流水とアザラシが伝えるもの 「地球環境を守るには」 【D 自然愛護】	1	地球温暖化の問題について話し合うことをとおして、地球環境を守っていくことの大切さに気づき、積極的に環境を保護していこうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 地球温暖化の影響について考える。 ○日々の生活の中で、地球温暖化の影響を感じることはありますか。 2. 『流水とアザラシが伝えるもの』を読んで、地球環境を守ることの大切さについて考える。 [考えよう] ○流水が少なくなり、アザラシの赤ちゃんの命が奪われていることについて、どのように思いますか。 ★アザラシの赤ちゃんの数が減っていることは、私たちにどのようなことを教えてくれているのでしょうか。 3. 地球環境を守ることの大切さについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○地球環境を守るために、どのようなことをしたいと思いますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊地球環境を守ることの大切さに気づき、環境保護に向けて自分たちにできることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊人間の活動と自然との関係を踏まえ、積極的に環境を保護していこうとすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	理科、自然環境保全教育
適 時	35 志を得ざれば、再びこの地を踏まず ——野口 英世と母—— 「人の強さと気高さ」 【D よりよく生きる喜び】	1	野口英世の医者を目指した時の思いや母シカの英世を思う心について話し合うことをとおして、自分の弱さを乗り越え、人間の強さや気高さをもつことの大切さに気づき、よりよく生きようとする心情を育てる。	1. 自分の弱さを乗り越えて生きることについて考える。 ○自分の弱さを乗り越えて生きることについて、考えましょう。 2. 『志を得ざれば、再びこの地を踏まず』を読んで、強さや気高さをもつことの大切さについて考える。 [考えよう] ○野口英世の「志を得ざれば、再びこの地を踏まず」という言葉には、どのような思いがこめられているでしょう。 ★ずっと会いたいと願い、やっと戻ってきた英世に対して、シカはなぜ、「アメリカへ帰りなさい。」と言ったのでしょうか。 3. 強さや気高さをもつことの大切さについて、自分のこととして考える。 [深めよう] ○英世とシカの生き方から、あなたはどのようなことを学びましたか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 ＊人間の強さや気高さにも気づき、よりよく生きようとするについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 ＊自分の弱さを乗り越え、強さや気高さをもつことの大切さを理解し、よりよく生きようとするについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語

学 習 月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
適時	[資料] 世界人権宣言	適時	「世界人権宣言」に示されているような、誰に対しても差別をすることなく、公正・公平な態度で接することの大切さについて、関心をもたせる。		【多面的・多角的に考える】 ＊世界人権宣言について、その内容の理解をもとに、友達と感想や考えを交流することによって、人権を尊重して生きることの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 ＊自分が大切だと思う条文を選んで人権標語にまとめる活動をとおして、人権の大切さを理解するとともに、自分との関わりで考えることができるか。	社会
適時	学習をふり返ろう	適時	学期末・学年末に道徳の授業を振り返り、自分の成長を捉えさせる。		＊心に残った話(教材)とそれを選んだ理由について、友達と互いの考えを交流し、自分の学びを振り返ることができるか。 ＊一年間の道徳の学習をとおして感じたことや考えたこと、これからの生活に生かしていきたいことについて友達と意見を交流することで、一年間の学びの自己評価ができるか。	ー